

# アンケート報告

## ◎参加団体に聞きました (参加団体:62団体)



東北大学留学生協会  
TUFSA より

各国の言葉でジャンケンをするという企画は子ども達を中心に好評だったので、来年も機会があればやりたいです。



仙台ユネスコ協会 より

全体的にみても来場者数が多かったのではないかと活動の中で、異なる国の人同士がブースで知り合い、写真をとったり、会話が沢山生まれました。また、親子が一緒におりがみを折ったり、ゆかたを着たり、温かい交流が印象的だった。



仙台サリュ・レンヌの会 より

例年よりも、外国人の来場者が多かった気がします。特に、フランス人留学生の方がたくさんブースに来てくださって、仙台とレンヌが姉妹都市だという事をお話すると、「知らなかったー。うれしいです!」と、喜んでくださる方も多かったです。留学生の方に仙台の生活を聞くと、「とっても大好き!素晴らしい街!」との答えが多く、国際的なイベントがあるのはうれしいと言っていました。そういう話を聞くと、私たちメンバーもうれしくなりました!



## ◎ボランティアに聞きました (ボランティア合計人数:111人)



### ～ボランティアをして感じたこと～

- 多くの子どもたち(多国籍)と話すことができた。
- 皆でうまく分担して役割をこなした。
- 仲間とコミュニケーションを取りながら楽しく仕事できた。
- たくさんの人にありがとうと言ってもらった。
- 多くのお客さんでにぎわっていて、世界各国の文化を身近に感じることができた。
- 外国人との交流等、勉強になりとても良かった。



## - フェスタを支えてくださった団体の皆様、ご協力ありがとうございました -

助成:公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金  
 協賛:(株)TAKARAエンタープライズ仙台 インド料理ZAMZAM (HALAL) 空調企業株式会社 仙台市日中友好協会 パル ル・トキ  
 CEA in SENDAI 宮城県ユニセフ協会 スマッシュショット仙台  
 後援:仙台市

参加団体:  
 アイセック仙台委員会  
 アブロードインターナショナルスクール仙台  
 アミラン株式会社  
 アメリカ家庭料理モントナ  
 インド料理サムサム(ハラール)  
 S.I.F. Choir  
 ACE仙台グループ  
 オーボン フェルマン  
 オリエンタルダイニングバーMiddle Mix  
 きつけの会  
 キマニ テリカテッセン  
 言語交流研究所ヒツポファミリークラブ  
 公益財団法人AFS日本協会宮城支部  
 公益財団法人仙台観光国際協会  
 公益社団法人仙台ユネスコ協会  
 公益社団法人長寿社会文化協会、WAC翻訳・通訳サービス  
 在仙台ベトナム青年学生協会  
 在日本大韓国民団宮城県地方本部  
 在日本大韓国民団宮城地方本部  
 在日本大韓国民団青年会宮城県地方本部

ザンパルビル  
 CEA in SENDAI  
 シャプラニール仙台・ポンドウの会  
 STUDY FOR TWO 東北地区  
 ストリートチルドレン芸術祭  
 スラヴ料理アリオンカ  
 スリランカフォーラム宮城  
 仙台エスベラント会  
 仙台サリュ・レンヌの会  
 仙台市日中友好協会  
 仙台市文化観光局スポーツ振興課  
 仙台JOCS(海外医療協会)  
 仙台中国ヤンコ踊りチーム  
 仙台日本トルコ協会  
 仙台ボランティア英語ガイド GOZAIN  
 仙台リバサイド交流連絡会  
 DAMAYAN & KAPATIRAN  
 Dance Mix-e  
 ダルハン文化協会  
 地球の子ども通信(CCE)  
 テリ支援友の会

東北・仙台フィジー共和国経済文化交流協会  
 東北大学すずめ踊り国際チーム  
 東北大学留学生協会TUFSA  
 特定非営利活動法人アマニ・ヤ・アフリカ  
 独立行政法人 国際協力機構東北支部(JICA東北)  
 ナンタンドリ ファミリーレストラン(ハラール)  
 日本茶道会仙台支部  
 日本ユースアジア協会宮城県連合会  
 認定NPO法人 IVY  
 パンタイランナー  
 ビース・オブ・ケニア  
 ホライゾンジャパンインターナショナルスクール仙台  
 宮城学院女子大学国際支援活動Triangle  
 みやぎ行政法務研究会  
 宮城県日中友好協会  
 宮城県ユニセフ協会  
 宮城善意通訳者の会  
 有限会社 ル・マンジエ  
 Unity of Nepalese Student Japan  
 RAKUGO会  
 ロイヤルケババ

### せんだい地球フェスタ実行委員会:

川村昇、杉浦慎一郎、金亜貴、千葉彬人、佐藤菜々、津島菜摘、三輪侑紀、坂下弥春、石原輝、佐々木拓也、及川健弥、ジェニファー・ハッセン、カン セミン、小長谷航、星野真平、加藤恵理、須藤伸子

### 事務局:

(公財)仙台観光国際協会 国際化事業部 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10 仙台青葉ウイングビルA棟11階  
 TEL 022-268-6260 FAX 022-268-6252



# せんだい Sendai World Festa 地球フェスタ 2016

## - 報告書 -

日時  
 2016年10月10日(月祝)  
 10:00~16:00  
 会場  
 仙台国際センター展示棟 他



多文化共生、国際交流、国際協力の活動をしている団体が仙台国際センターに集まり、歌や踊り、世界の食べもの、体験ワークショップなどを楽しむ「せんだい地球フェスタ」も今年で25回目の開催となりました。今回のテーマは「ちがうって おもしろい Celebrate our differences!」17人の実行委員がテーマに即して数か月にわたり準備を進め、当日は62の参加団体、111人のボランティアがフェスタを盛り上げました。地下鉄東西線が開業してから初の開催となった今年のフェスタには、過去最高のおよそ7,500人の市民に会場にいただきました。

せんだい地球フェスタ  
 マスコットキャラクター  
 「チッキー」

## 1 特別企画「BIG WORLD MAP」



「BIG WORLD MAP」を始める前は、どれくらい多くの人が参加してくれるだろうか、実際に笑顔を描いてくれるだろうか、と不安でした。そのような不安の中で迎えた当日ですが、会場では子どもも大人もお年寄りも、日本人も外国人も、たくさんの人が笑顔を描いてくれました。開催時間の中盤でMAPが完成した後も、笑顔を描いてくれる人が途切れることはありませんでした。

(特別企画チーム 川村 昇)

今年のテーマは、「ちがうって おもしろい Celebrate our differences!」言葉や文化、人種や宗教の違いを知り、その違いを認め合える社会を作りたいという思いを込めました。このテーマを表すプログラムとして、会場に巨大な世界地図を用意し、会場に来られた日本人・外国人、さまざまなルーツのみなさんに、自分の笑顔を一枚のシールに描いてもらいました。600以上の笑顔のシールが集まり、巨大な世界地図が出来上がりました。



2

## 『世界のおそび場』 World Playground

親子連れに大人気だった新プログラム！  
地下鉄東西線、国際センター駅2Fの青葉の風テラスで、世界の遊びやクイズ、絵本の読み聞かせなどを、たくさんの親子が外国人スタッフと一緒に楽しみました。

思った以上に来場者があり、たくさんの人に楽しんでもらえたと思います。小さい子どもたちが、ALTに積極的に話しかけていく様子が微笑ましかったです。  
(世界のおそび場チーム 佐々木拓也)

実行委員会に参加することで、他の国際団体との出会いがありました。一緒に地球フェスタを作り上げていくことで、つながりが深まったと思います。  
(世界のおそび場チーム 及川健弥)



リーダーとして、クイズを作ったりコーディネートをするのは大変でしたが楽しいプログラムになりました。スタッフのALTたちも楽しんでいて、自分たちで活動を工夫していました。準備ミーティングで日本語を使って議論をするのは難しかったけど、とても良い経験になりました。  
(世界のおそび場チーム ジェニファー・ハッセン)

※ALT…中学校の英語の授業で日本人教師を補助する外国語指導助手

3

## 『ワークショップ』 Workshop

## 【プログラム】

- 「訪ねてみようカレーの世界」  
- スパイスと食文化の多様性 -
- 「多文化防災ワークショップ」  
- 防災を通じて多文化共生について考えよう -
- 「難民を知るワークショップ」  
- もし、あなたが故郷を追われたら -



「訪ねてみよう！カレーの世界」は親子連れが多く、すぐに満員になってしまいました。体験を重視した内容にしたので、小さい子どもたちも楽しめる内容だったと思います。  
「多文化防災ワークショップ」「難民を知るワークショップ」は外国人との共生や難民問題など難しいテーマを扱ったものですが、これをきっかけに、世界の問題にもっと目を向けてくれたり、ワークショップに興味をもってもらえるとうれしいです。  
(ワークショップチーム 千葉彬人、坂下弥春)

## 『ドキュメンタリー映画上映会』 Film Screening

## 【下記の2作品を上映しました】

- 『七転び八起き - アメリカへ渡った戦争花嫁物語』  
第二次世界大戦後に「戦争花嫁」としてアメリカへ渡った女性たちのストーリー
- 『世界の果ての通学路』  
4か国の子どもたちの通学する姿を追ったドキュメンタリー



『七転び八起き』の上映後には、仙台で暮らす日系ブラジル人、ブラジルで生活した経験を持つ日本人の方によるトークセッションを行いました。

## - 来場者の声 -

- とてもよかったです。アメリカに渡った日本人妻の気持ちや人生の苦難がほんの少しですがわかりました。
- 通学がとても大変なのに、一人一人の子ども達の相手をいわりながら前向きに通学する姿、夢に向かってがんばる姿に感動しました！

5

## 『飲食店』 Food&amp;Drink



飲食店では、地中海、スラヴ、アフリカ、アメリカ、韓国、インド、タイ、バングラデシュ、フランスなど各国の料理が並びました。会場の外にも、ケータリングカーが登場し、ケバブやイタリアンパニーニ、ジェラートなど人気のお店が出店しました。



## 『ステージ』 Stage Performance



今年のステージも、うたや踊り、英語らくご等、たくさんのプログラムで賑わいました。その中で、お客様と一緒に参加して楽しんだのが、東北大学すすめ踊り国際チームの「すすめ踊り演舞」。会場には仙台・青葉まつり公式キャラクターの“すすのすけ”も登場し、場内を盛り上げてくれました。

※仙台・青葉まつり…社の都・仙台を彩る仙台3大まつりの一つで、毎年5月に開催される。



## 『世界のおはなし×外国語講座』 Global Talk!

7

世界のおはなし×外国語講座を仙台国際センター会議棟1Fの交流コーナーで行いました。国際交流をしてみたいけど、外国語がわからない…。外国に興味があるけど、海外旅行に行く時間もお金もない…。そんな方々のために、仙台に住んでいるイタリア・ハワイ・ロシア出身の3人が出身地についてのお話と簡単な外国語講座を行いました。



## 『たのしく日本語トーク!』 Nihongo-Talk

8

仙台で暮らす外国人市民が、それぞれの思いを日本語で発表する大会。今年の日本語トークのテーマは「ちがうって〇〇」。ちがうって「面白い」、ちがうって「怖いのか?」など、発表者からは楽しいトークが繰り広げられました。



## 実行委員長より

Message from the Committee Chairperson

実行委員会では数か月にわたり準備を進め、皆で議論を深めながらイベントのテーマやプログラムを作り上げてきました。今年の実行委員会は学生メンバーが多く、学業との両立が大変でしたが、今回のイベント作りと運営に関わったことは非常に貴重な経験になったと思います。私自身も、大変さよりも楽しさの方が大きかったように思います。最後に、ご来場いただいた皆様、地球フェスタに関わった多くの皆様、本当にありがとうございました。

(実行委員長 川村 昇)

